

2019年度
香川大学
医学部
臨床心理学科
学長戦略経費

ナラティブ・アプローチと多職種連携

「語り」が人と人をつなぐ、大学と大学をつなぐ、地域をつなぐ。
専門と専門をつなぐ。学部養成からの多職種連携ネットワーク。

12月15日のワークショップが好評でしたので、継続して、その続きを実施します。ご関心のある方、学生さん、ぜひご参加ください。

In 香川大学

第2回

多職種連携 ワークショップ

心理職をめぐる多職種連携のための
新・養成プログラム

－ 心理×教育×看護×保育の初学者たちの
対話(ダイアログ)－

日時

2020年 10:00-12:00
1月26日(日) 13:00-15:30

受付
9:30

無料

香川大学 幸町キャンパス 教育学部 8号館2階 821教室

第1部

10:00～12:00

「12月15日のワークを振り返り、続きを語る」

12月15日のワークから考える。12月15日のワークショップの内容や経過、得られたデータ・語りをもとに。はじめてのご参加でも大丈夫です。前回はPPTで説明します。

第2部

13:00～15:30

「第2回 多職種連携ワークショップ」

心理職、教育職、看護職、保育職の学生たちより、多職種の対話のワークショップを、行います。(多職種の学生の皆様にご協力いただきます。)

共催: かがわナラティブ研究会、せとうちコラボ研究会、日本コミュニティ心理学会教育研修委員

チーム支援や多職種連携は、専門職単独だけでは育ちません。地域の中で、学部養成の段階で、多職種と一緒に学び合い、考える場づくりが必要です。今回の“多職種連携ワークショップ”と“集い”を通して、多職種の初学者たちの対話によって、何が育つか、その可能性を探ります。

前回2019年12月15日(日)に、第1回多職種連携ワークショップを開催しました。それを受けての第2回のワークショップです。

お問い合わせ

香川大学 医学部 臨床心理学科
心理療法実践学 竹森元彦研究室
mtakemori@med.kagawa-u.ac.jp

TEL:087-832-1495